

議 長  
確認印

経済常任委員会会議録

1 日 時	開会 令和3年12月9日 13:50 閉会 令和3年12月9日 14:15
2 場 所	議員控室
3 出席委員	下重義人、吉村守広、藤田一男、吉田克則、菊地哲也、鈴木孝則
4 欠席委員	なし
5 出席要求者	なし
6 職務出席者	書記
7 説明員	なし
8 傍聴人	なし
9 付議事件	第1 閉会中の継続審査について その他
10 議事の経過	<p>吉村守広副委員長開会 下重義人委員長あいさつ 第1 閉会中の継続審査について 委員長：内容について意見あるか。 吉田委員：東白衛生組合について、郡内4町村で負担金を出しているので用途など調査しては。 企業会計へ移行する公共下水道・農業集落排水について、今回でなくても今後調査対象になる。 委員長：組合には議会があるので、調査の可否は内容による。 鈴木委員：組合議会があるので、出資した金額に対しての調査はできるがそれ以上はできない。見学くらいしかできないのでは。組合から報告が毎回あるので、それで済む話である。 委員長：できる範囲で調査して、現地視察とするか。 藤田委員：実施するのは矛盾を感じる。 委員長：他あるか。前回、藤田委員から提案あった公共交通の件だが、埴町での事業実施は難しいのでは。 藤田委員：今回の振興計画にあったように、それほど費用はかからないと思う。 委員長：午前中は町で調査、午後に常陸太田に行くのも方法。 藤田委員：よりよい公共交通の在り方を知るためにも調査しては。以前、担当課長も一緒に調査に行ったことがあった。 委員長：衛生組合については、局長に調査が可能か確認する。公共交通は、副委員長と調べてみる。 2つの案が出ているがどうするか。 吉田委員：公共交通の視察は、議員全員で実施した方が良いのでは。情報の共有も含めて。調査と視察は別で考えた方が良い。 藤田委員：以前は経済だけで調査していた。 鈴木委員：以前実施した所管事務調査で、町で調査後に矢祭町・もったいない図書館に行ったことがあったので、そういう方法もある。</p>

委員長：公共交通の調査とする。午前中は委員会室で調査して、午後に現地に行くのはどうか。1  
月 15 日頃で予定したい。相手方の都合もある。副委員長と協議して決めたい。

委員長：その他なければこれで終了する。

副委員長による閉会

埴町議会委員会条例第 27 条の規定により署名する。

令和 年 月 日

経済常任委員長